

多彩な表情を持つ街並み

『みなとみらい21』エリア

『山下』エリア



『関内・馬車道』エリア

『中華街』エリア

『元町・山手』エリア

『みなとみらい21』エリア

埋立地に、計画的に区画された近未来都市をイメージして創られた『みなとみらい21』エリアは、美術館、ショッピングモール、オフィスビルや宿泊施設が立ち並び、横浜を代表する景観です。夜になるとイルミネーションに彩られて心に残る美しい夜景を見せてくれます。



『山下』エリア

関東大震災の復興事業として、震災の瓦礫を埋めて造られた「山下公園」や、戦前豪華客船として航海していた「日本郵船氷川丸」、世界一の高さを誇る陸上灯台としてギネスブックに掲載された「横浜マリンタワー」等、港町横浜を感じさせる『山下』エリア。

横浜開港の歴史が色濃く残る地でもあります。海岸沿いを歩けば、外国客船が寄港する「大さん橋」があり、横浜が世界への玄関口であることを実感させてくれます。



『中華街』エリア

600軒以上の店舗がひしめく世界最大級の規模を誇る横浜中華街。街の中には風水思想に基づいて建てられた牌楼(ぱいろう)と呼ばれる門が10基あり、街の東南西北にある4つの門には、それぞれの方位を司るとされる神獣と色がデザインされ、街を見守っています。関羽(かんう)を商売繁盛の神様として祀った「横濱関帝廟(かんていびょう)」や、海の女神である媽祖を祀った「横濱媽祖廟(まそびょう)」は、中華街で暮らす人々の信仰の対象にもなっています。



『関内・馬車道』エリア

『関内・馬車道』エリアは、トランプの絵札になぞらえて「横浜三塔」と呼ばれる「神奈川県庁(キング)」「横浜税関(クイーン)」「横浜市開港記念会館(ジャック)」に代表される、古い歴史的建造物が数多く残っています。

また、開港当時に馬車の往来が盛んであったことから、その名が付けられた馬車道は、ガス灯・写真館・アイスクリームなど、日本における数々の西洋文化発祥の地としても知られ、横浜の歴史の面影を感じさせる碑があちこちに点在しています。



『元町・山手』エリア

港を見下ろす小高い丘の上に位置し、ロケーション抜群の『山手』エリアは、開港当時、外国人居留地として拓かれ、今も古い西洋館や外国人墓地などがある異国情緒あふれる街並みです。

山手の丘を降りると、山手居留地で暮らす外国人を対象に誕生した歴史ある商店街「元町ショッピングストリート」があり、日本で初めてのベーカリー「ウチキパン」や、ハマトラファッションを生み出した服飾店など、横浜らしさを感じさせるお店が数多く点在しています。



『新横浜』『金沢』『本牧』エリア

ほんの少し足を伸ばすと...

『新横浜』エリア

東海道新幹線が停車する
横浜の玄関口。
横浜駅まで電車で15分。
アクセスも良好です。
駅周辺には宿泊施設が充実し、
「日産スタジアム」や「新横浜
ラーメン博物館」があります。



『金沢』エリア

海の生きものを学び、ふれあえる
総合レジャー施設「横浜・八景島
シーパラダイス」。
”海育”をテーマにした自然の海の
水族館「うみファーム」の他、学校
向けの学習プログラムも充実して
います。



『本牧』エリア

梅や桜、ツツジ、紅葉などの名所
として知られる「三溪園」。
京都や鎌倉などから移築された
歴史的価値の高い建造物が巧みに
配置され、日本文化が体験でき
る貴重な施設です。
(重要文化財10棟・横浜市指定
有形文化財3棟)



『煌めく夜景』



「横浜マリンタワー」から



「大さん橋」から



「横浜ランドマークタワー
スカイガーデン」から



「港の見える丘公園」から



「みなとみらい21」



「横浜市開港記念会館」

